

平成 29 年度 事業計画書

平成 29 年度 予 算 書

社会福祉法人しらとり会



2017（平成 29）年度  
社会福祉法人しらとり会 事業計画（案）

I. 法人としての取り組み

1. 職員としての資質の向上、利用者の権利擁護
2. 事業運営の透明性の確保、地域への周知・協力等
3. 防災・安全

II. 地域生活支援センターまほろば

1. 事業内容
2. 事業内容の詳細
  - (1) 相談支援事業
  - (2) 地域活動支援センター（I型）事業
  - (3) 住宅入居等支援事業

III. ワークセンターなかよし

1. 事業内容
2. 事業内容の詳細
  - (1) 就労継続支援B型事業
  - (2) 自立訓練（生活訓練）事業

## I. 法人としての取り組み

- ・このたびの社会福祉法の改正によって、社会福祉法人制度について、運営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上等の改革を進めていくことが求められています。
- ・しらとり会としても、社会福祉法人として制度改革に対応していくことはもちろんであります。これまで法人として大切にしてきた、地域で生活する障害者が、その人らしい人生と希望を取り戻すことを支え、より質の高い暮らしを実現するために、以下の内容について、引き続き取り組んでいきます。

### 1. 職員としての資質の向上、利用者の権利擁護

- ・「社会福祉法人しらとり会 職員倫理綱領」に基づき、利用者一人ひとりの人権の尊重を図り、利用者主体の福祉サービスの提供を通して、利用者の自己実現を支援していくために研修等への参加による職員の資質の向上・利用者の権利擁護等の活動に取り組めます。

#### 【職員研修】

##### ○利用者の人権尊重のために

- ・県や市等が行う虐待防止、差別解消法などの権利擁護の研修への参加のほか、各種団体が行う研修への参加を推進します。

##### ○利用者主体の福祉サービスの提供のために

- ・県が行う相談支援従事者研修、サービス管理責任者研修等への参加のほか、各種団体が行う研修への参加、また他地域で先進的な取り組みを行っている事業所等でのOJTによる研修への参加を推進します。
- ・昨年度に引き続き、職員が各自の研修計画を立て積極的に研修等へ参加することで、職員一人ひとりのキャリアアップが図れるよう取り組みます。

#### 【権利擁護】

- 利用者の権利擁護・虐待防止のため、担当職員を置きます。
- 意見箱の設置や苦情解決体制を整備し、利用者の権利擁護に努めます。
- 会議・研修等を通して、権利擁護等についての職員の意識啓発に努めます。

##### ①権利擁護に関する委員の選任

- ・権利擁護・虐待防止担当職員を置き、権利擁護・虐待防止に努めます。

担当職員	ワークセンターなかよし	地域生活支援センターまほろば
	山本 みずえ	小川 奈津江

##### ②意見箱の設置

- ・1階 玄関ホール エレベーター 横
- ・2階 フロア 掃除道具入れ 横

\*意見箱は、毎月1回、しらとり会ミーティング開催時にあわせて、しらとり会ミーティングチームと、まほろば・なかよし管理者2名の立会のもとに開けて、しらとり会ミーティングで発表し、解決を図っていきます。

### ③苦情解決体制

	ワークセンターなかよし		地域生活支援センターまほろば	
	就労継続支援B型事業	自立訓練(生活訓練)事業	地域生活支援センター(1型) 轄	相談支援事業
苦情受付担当者	赤木 英子	小川 奈津江	西本 早苗	藤井 柔郎
苦情解決責任者	垣尾 泰弘		金子 百合子	

### ④第三者委員の配置

- ・佐々木 哲二郎 氏 ((NPO法人ウイングかべ(あさきた相談支援センターウイング))
- ・久笠 信雄 氏 (久笠法律事務所)

## 2. 事業運営の透明性の確保、地域への周知・協力等

### ○ホームページの開設

- ・社会福祉法人の高い公益性に照らし、運営の透明性を確保することが求められていることから、しらとり会としても、平成29年4月1日より、ホームページを開設します。

(※現在、準備中)

### ○印刷作業を通じた地域への協力

- ・地域の方々や関係機関等からの依頼に基づき、印刷や折込み等の作業を通して、関係機関や地域との交流・連携を図り、地域に対して貢献していきます。

### ○AEDの設置

- ・2階事務所内にAEDを設置し、利用者・職員等の緊急の事態等に備えるほか、要請に応じて、地域へも貸し出します。

## 3. 防災・安全

- ・利用者の人命と安全及び、万一被災の際に建物の被害を最小限に防止するため、火元責任者等を定めるとともに、防災訓練の実施など、安全管理を徹底していきます。

### ①火災予防のための組織編制図

管理権原者	正田 信夫			
防災管理者	垣尾 泰弘			
火元責任者	階	場 所	正	副
	1階	女性更衣室	山本 みずえ	赤木 英子
		作 業 室	赤木 英子	山本 みずえ
		ト イ レ	垣尾 泰弘	藤井 柔郎
	2階	フ ロ ア	原 理恵子	小川 奈津江
		相 談 室	藤井 柔郎	西本 早苗
		事 務 室	野原 範子	金子 百合子
		女性トイレ	原 理恵子	小川 奈津江
		男性更衣室	垣尾 泰弘	山本 みずえ
		作 業 室	山本 みずえ	赤木 英子

	3階	相談室	西本 早苗	藤井 柔郎
		事務室	垣尾 泰弘	赤木 英子
		男性トイレ	垣尾 泰弘	藤井 柔郎
	4階	食堂	原 理恵子	大江 富江
		静養室	原 理恵子	小川 奈津江
		女性トイレ	小川 奈津江	赤木 英子
	1階	倉庫	山本 みずえ	小川 奈津江
	5階	倉庫	野原 範子	小川 奈津江

②自衛消防組織編成表

自衛消防隊長 垣尾 泰弘	通報連絡係	野原 範子
	消火係	藤井 柔郎
		小川 奈津江
	避難誘導係	赤木 英子
		西本 早苗
		原 理恵子
		大江 富江
		金子 百合子
応急救護係	山本 みずえ	

③防災訓練等

・避難訓練

2回（9月と3月に実施予定）

\*あわせて、通報訓練・消火訓練等も実施していきます。

・救急訓練

1回（実施時期は、消防署に相談し調整します）

## II. 2017（平成 29）年度 地域生活支援センターまほろば 事業計画（案）

### 1. 事業内容

- （１）相談支援事業（指定特定相談支援事業・指定一般相談支援事業、及び一部東広島市より委託）
- （２）地域活動支援センターⅠ型事業（東広島市より補助）
- （３）住宅入居等支援事業（東広島市より委託）

### 2. 事業内容の詳細

#### （１）相談支援事業

##### ■指定特定相談支援事業

##### ≪計画相談支援≫

【目的】・利用者の「こんなことをしたい。こんな生活をおくりたい」をサポートできるよう、質の高い支援を目指します。

##### 【内容】

##### ○支給決定時

- ・障害福祉サービスが必要な方に、サービス等利用計画案を作成します。
- ・支給決定又は更新時、サービス事業者等との連絡調整、計画の作成を行います。

##### ○支給決定後

- ・市が定める期間ごとに、サービス等の利用状況の検証を行い、計画の見直しを行います。

##### ○モニタリング

- ・サービス事業者等との連絡調整、支給決定又は支給決定の変更に係る申請のサポートを行います。

【その他】・計画案作成に関する相談以外の相談についても、地域活動支援センターⅠ型事業と連携して対応していきます。

- ・他の関係機関等とも連携を密にしながら、支援を行っていきます。
- ・相談支援機関として、よりわかりやすく地域に周知していくために、新たにパンフレット等を作成します。
- ・精神保健福祉に関する相談支援について、他の事業所から意見・協力・アドバイス等を求められたときにはそれに応えられるよう、個々の相談支援専門員が研鑽を積んでいきます。
- ・福祉サービスでは充足されないニーズに対して、協議会等を活用しながら、新しい社会資源作りを行っていきます。
- ・会議、研修等で事例検討を行い、相談支援専門員としての資質の向上を目指します。

##### ☆職員構成

職名	氏名	備考
管理者兼相談支援専門員	金子 百合子	精神保健福祉士（一般相談、地活兼務）
相談支援専門員	藤井 柔郎	苦情受付担当（一般相談、地活兼務）
相談支援専門員	西本 早苗	精神保健福祉士・社会福祉士（一般相談、地活兼務）
相談支援専門員	安部 浩介	社会福祉士（*はあとふるへ出向）

## ■指定一般相談支援事業

### 《地域移行支援事業》

【目的】・病院等の関係機関と連携して、「退院して、このような生活がおくりたい」という思いを実現するために支援を行います。

【対象】・次の方のうち、地域生活への移行のための支援が必要と認められる方。

・障害者支援施設、のぞみの園、児童福祉施設または療養介護を行う病院に入院している方。

※児童福祉施設に入所される18歳以上の方、障害者支援施設等に入所する15歳以上の方も対象。

・精神科病院に入院している精神障害のある方。

※直近の入院期間が1年以上の方が対象（原則）。ただし、直近の入院期間が1年未満であっても、措置入院や医療保護入院者で住居の確保などの支援を必要とする方や、地域移行支援を行わなければ入院の長期化が見込まれる方も対象。

・救護施設または更生施設に入所している障害のある方。

・刑事施設（刑務所、少年刑務所、拘留所）、少年院に収容されている障害のある方

※指定一般相談支援事業者による効果的な支援が期待される方が対象。

・更生保護施設に入所している障害のある方または自立更生促進センター、就業支援もしくは自立準備ホームに宿泊している障害のある方。

【内容】・精神科病院ソーシャルワーカーや入所施設のサービス管理責任者と連携をとり、地域移行に向けた支援を行います。

・地域移行支援計画の作成

・地域生活移行に向けた訪問相談、利用者や家族等への情報提供

・同行支援

・自宅への外泊、一人暮らしやグループホーム等の体験宿泊支援

・障害福祉サービス事業の体験利用

・住居の確保等の支援

・関係機関との連携・調整等

・地域移行支援の普及啓発

【その他】・東広島市の自立支援協議会精神保健福祉部会や関係機関の開催する会議等に参加しながら圏域としての地域移行の体制づくりを担っていきます。

・精神科病院へ出向いて行き、退院して地域で暮らすためにあれば良い支援や資源について、患者やスタッフに話を聞かせていただく機会をつくります。

### 《地域定着支援事業》

【目的】・関係機関と連携し、「安心して地域で暮らし続けたい」という思いを実現するために支援を行います。

【対象】・次の方のうち、地域生活を継続していくために緊急時等の支援が必要と認められる方。

・居宅において単身のため緊急時の支援が見込めない状況にある方。

・居宅において家族と同居している障害のある方であっても、その家族等が障害、疾病のため、緊急時の支援が見込めない状況にある方。

※障害者支援施設等や精神科病院から退所・退院した方のほか、家族との同居から一人暮らしに移行した方や地域生活が不安定な方等も対象。



※共同生活援助（グループホーム）、宿泊型自立訓練の入居者は対象外。

【内 容】・地域生活を継続していくための支援を行います。

- ・常時の連携体制を確保（夜間は携帯電話にての対応）し、緊急の事態に対して、訪問支援等を行います。
- ・地域定着支援の利用者には、緊急時の対処法などを表にした、クライシスプランを作成していきます。

☆職員構成

職 名	氏 名	備 考
管理者兼相談支援専門員	金子 百合子	精神保健福祉士 (特定相談、地活兼務)
相談支援専門員	藤井 柔郎	苦情受付担当 (特定相談、地活兼務)
相談支援専門員	西本 早苗	精神保健福祉士・社会福祉士 (特定相談、地活兼務)
相談支援専門員	安部 浩介	社会福祉士 (相談兼務)
相談支援専門員	垣尾 泰弘	精神保健福祉士 (B型、生訓兼務)
相談支援専門員	赤木 英子	精神保健福祉士・社会福祉士 (B型兼務)
相談支援専門員	大江 富江	介護福祉士 (B型・生訓兼務)
相談支援専門員	小川 奈津江	(生訓兼務)
相談支援専門員	山本 みずえ	(B型兼務)
地域移行支援・地域定着支援を担当する者	原 理恵子	精神保健福祉士 (地活、B型兼務)

■委託相談支援事業（はあとふる）

○「はあとふる」での実施体制

- ・実施地域：東広島市
- ・勤務場所：東広島市子育て・障害総合支援センター「はあとふる」
- ・職員配置：地域生活支援センターまほろばより、1名出向

☆職員構成

職 名	氏 名	備 考
相談支援専門員	安部 浩介	社会福祉士 (一般相談兼務)

■基本相談支援

【目 的】・福祉サービスへつながらない方に対して相談支援を行います。

【内 容】・必要に応じて、電話や訪問、面接等によりサポートしていきます。

- ・希望される方には、病院等と連携して、年金申請等の書類の手続きのサポートを行います。

## (2) 地域活動支援センター I 型事業

### 1) 実施体制

○実施地域 東広島市及びその他近隣の市町

#### ☆職員構成

職名	氏名	備考
管理者	金子 百合子	精神保健福祉士 (特定・一般相談兼務)
指導員	原 理恵子	精神保健福祉士 (一般相談・B型兼務)
指導員	藤井 柔郎	(特定・一般相談兼務)
指導員	西本 早苗	精神保健福祉士・社会福祉士 (苦情受付担当) (特定・一般相談兼務)
指導員	赤木 英子	精神保健福祉士・社会福祉士 (一般相談・B型兼務)
指導員	野原 範子	(B型兼務)

### 2) 実施内容

#### ○月間プログラム

行事等内容	回数	実施日時等	備考
ミニ昼食会	月 1 回	土曜日	
レクリエーション	年 4 回程	*レクリエーション委員会で決定	
しらとり会ミーティング	月 1 回		
ピアサポーターミーティング	月 1 回	毎月第 1 水曜日 13:00~14:00	
同好会・利用者企画	—	随時開催 (*企画書の提出による)	
通信の発行	月 1 回	毎月 1 日発行	

### 3) 事業の実施内容等

#### ■地域活動支援センター I 型事業

##### ①憩いの場（フロア等）の提供

【目的】・安心して気軽に集まれるサロンの場を提供します。

- ・利用者同士が互いに支え合い、お互いの話を聞くことで自分自身の障害の受容を図っていくとともに、自分自身の体験からアドバイスし合い、フロアがピアサポートの場となるよう支援を行います。

【内容】・開館日及び開館時間

- ・月曜日～金曜日 8:30～19:00
- ・土曜日・祝日 8:30～17:00
- ・休館日

(日曜日及び 8 月 13 日～8 月 15 日、12 月 29 日～1 月 3 日、職員研修時)

- ・登録の面接時にフロアをどのように利用したいかを確認させていただいた上で、ニーズに沿った支援を行います。利用者同士でのコミュニケーションが難しい場合や相談等を必要とする場合は、職員がサポートを行います。
- ・他のサービス等利用されている方については、相談支援専門員と情報共有し、サービス等利用計画に沿った支援を行います。

## ②電話相談及び面接・訪問等

【目的】・フロアの利用が難しい方やそのご家族で、困りごと・相談等がある場合には、必要に応じて電話による相談及び面接・訪問等を行い、解決の糸口が見つかるように支援を行います。

【内容】・電話による相談日及び受付時間

月曜日～金曜日 9:00～19:00 (※火曜日を除く)

火曜日・土曜日・祝日 9:00～17:30

・面接・訪問による相談日及び受付時間

月曜日～金曜日 8:30～17:30

・休館日

日曜日及び、8月13日～8月15日、12月29日～1月3日、職員研修時)

・はあとふるのコーディネーター及び相談支援専門員と連携を取りながら、電話相談(1回最大15分)及び面接、訪問等の支援を行います。

・登録の面接時に、電話相談等のように利用したいかを確認させていただいた上で、ニーズに沿った支援を行います。また、他のサービス等利用されている方については、相談支援専門員と連携し、サービス等利用計画に沿った支援を行います。

## ③ピアサポート活動の支援

【目的】・精神障害当事者が、ご自身が経験した病気や障害の体験を語ることにより、悩みを抱えたり、困っている人に対して同じ立場で支えることができるように支援します。

【内容】○フレンド・グループミーティング

・活動していく上でのスキルアップのために、研修や情報共有化を図るミーティングを月1回開催します。(原則、第1水曜日)

・活動については、通信でも紹介していきます。

○院内茶話会たんぽぽ

・ご自身の経験を生かして同じ立場の人を力づけたり、支援する活動の一環として、院内茶話会(地域生活支援センター365、地域活動支援センターときわと共同開催)の企画・運営を行います。

○施設概要説明

・施設の概要及びご自身の体験等を、精神保健福祉士を目指す学生他に説明を行います。

平成29年度「フレンド・グループ」年間計画

	内 容	
昨年度より継続 していきたい事	・院内茶話会たんぽぽ	8・10・12・3月
	・実習生への施設概要説明	
	・演習・講義担当	
	・当事者体験発表	
平成29年4月	スケジュール管理の方法について	
5月	メンタルを整えるためのトレーニング(ヨガ等)	
6月	フリートーク(雑談力を鍛えるため)	

7月	文章力を鍛えるための勉強会	
8月	災害時の対処法	
9月	制度や法律の勉強会（障害や福祉）	
10月	社会的なマナーの勉強	
11月	ナンバーワンよりオンリーワンのコミュニケーションとはどういうものか？	
12月	短所を長所に変える方法	
平成30年1月	「フレンド・グループ」の振り返り（個人）	来年度計画作成の為
2月	「フレンド・グループ」の振り返り（全体）	理事会に向けて
3月	平成30年度の年間計画（案）について	理事会に向けて

#### ④レクリエーション

【目的】・レクリエーション委員が中心となって企画・運営することにより、利用者同士が互いにフォローし合える場を提供します。

- ・活動を通して、他者とのコミュニケーションを図る機会とします。
- ・ボランティアの参加を募り、地域との繋がりを深める機会とします。

【内容】・原則、レクリエーションとしての企画は、花見、バーベキュー、忘年会、新年会の4つとします。

- ・レクリエーション委員を中心に、企画する行事の目的・内容・日時・場所等の案を決めていきます。また、内容によってはアンケートを実施し、より多くの方に参加してもらえるよう工夫をしていきます。
- ・委員以外の参加者も、当日の準備・片付け等の役割を担い、参加者全員が主体的に参加できるよう支援していきます。
- ・学生ボランティアや、地域のボランティアの方に多く参加・協力していただけるよう、声かけ等を行っていきます。

#### ⑤利用者企画（同好会）

【目的】・利用者が主体となり企画・運営することにより、利用者の意欲を高めるとともに、利用者同士のつながりを深める機会とします。

【内容】・レクリエーションとは別に、利用者の希望に応じて開催します。

- ・開催にあたっては、原則利用者が企画・運営を行い、提案者からの依頼に応じて職員も一緒に考えていきます。
- ・企画内容等が決定した段階で、企画書を提出していただきます。
- ・利用者企画については、原則公用車は使用できず、職員も原則同行しません。

【その他】・初めての企画は「利用者企画」として開催しますが、継続して実施する場合には「同好会」への移行を支援していきます。

- ・同好会となるには、しらとり会ミーティングでの承認が必要となります。
- ・同好会となった場合でも、原則職員はつきませんが、状況によっては、職員も企画に加わることができます。
- ・2階フロアへの掲示や声かけなどにより、利用者に情報がいきわたるようにしていきます。

- ・同好会については、通信でも紹介していきます。
- ・学生ボランティアや、地域のボランティアの方に多く参加・協力していただけるよう、声かけ等をおこなっていきます。

## ⑥しらとり会ミーティング

【目的】・しらとり会を利用する一人ひとりが意見を出し合い、しらとり会をより利用しやすくすることを目的として開催します。

【内容】・毎月1回食堂で、午後1時より開催します。(日程はその都度調整します)

- ・議題は、意見箱に入っていた意見と、利用者・職員から出た提案とします。
- ・しらとり会ミーティングは、参加者誰もが自分の思いを発言できる場であり、その思いを承認する場とします。
- ・利用者と担当職員でしらとり会ミーティングを運営するチームを作ります。
- ・運営チームは、当日の進行など事前に打ち合わせを行い、初めて司会や書記に参加する利用者をサポートする役割や、ミーティングの議事録をまとめる役割を担います。担当職員は、運営チームのサポートを行います。
- ・開催にあたっては、あらかじめ通信で日時をお知らせし参加を呼びかけます。
- ・開催後は話し合いの内容を通信でお知らせすることによって、利用者全員と情報を共有できるようにします。

## ⑦おりょうりクラブ

【目的】・一人暮らしに向けて、主体的に料理の練習を続けていくことを支援します。

【内容】・原則、生活訓練で料理を練習し、終了した方が対象です。

- ・月1回、開催し、買い物、調理を行います。
- ・担当制とし、その月の担当者がメニュー決め、企画書と報告書の記入、参加費集めを行います。
- ・引き続き、ボランティアの方に参加の呼びかけを行っていきます。
- ・困りごとが出てきたときは、その都度参加者で話し合いを行います。

## ⑧ミニ昼食会

【目的】・準備や食事を一緒にすることを通して、利用者同士や地域のボランティアとのつながりを深めるきっかけとして実施します。

【内容】・毎月1回土曜日に2階フロアで行います。

- ・調理は、利用者・ボランティア・職員で協力し合い行っていきます。
- ・掲示板・通信・一人暮らしの方等に声かけをして、参加の呼びかけを行っていきます。

## ⑨地域行事等への参加（バザー等）

【目的】・しらとり会の活動について知ってもらう場として活用していきます。

【内容】・高美が丘夏祭り・賀茂精神医療センター盆踊り大会・文化祭、健康福祉祭り等、その他の地域イベントに依頼があれば参加していきます。

- ・利用者と担当職員が一緒に進めていきます。

## ⑩通信の企画・編集・発行（『SHIRATORI ～Information～』と『旅立ち』（利用者の通信））

### 【目的】

#### 『SHIRATORI ～Information～』

- ・利用者が安心して地域で生活していくために、精神保健福祉等に関する情報を発信し考えていくきっかけとします。
- ・関係機関や民生委員等に、しらとり会の活動を知ってもらうために発行します。

#### 『旅立ち』

- ・利用者が、自作を投稿し、読者の方に読んでもらうことで、自信に繋げ、得意なことを生かす機会となるよう支援していきます。

### 【内容】

（企画・編集について）

#### 『SHIRATORI ～Information～』

- ・利用者が知りたい情報や、しらとり会の活動報告・予定等について掲載していきます。
- ・読みやすいように、字の大きさ・字体・挿絵等を工夫して作成します。

#### 『旅立ち』

- ・通信作成員と一緒に編集していきます。
- ・新たな投稿者を増やしていく工夫をしていきます。

（発行・配布について）

- ・原則毎月1回、1日に発行します。
- ・利用者と共に通信の発送作業等を行います。
- ・利用者、関係機関、民生委員等に配布します。配布方法は、メール・手渡し・郵送で行います。

## ⑪学生実習

【目的】・精神保健福祉士養成において、養成校（大学や専門学校等）と協力・連携し、人材育成に寄与していきます。

- ・学生が、利用者との関わりを通して、精神保健福祉の現状と利用者が抱える課題やニーズ、精神保健福祉士としての役割等について理解を深めるために実施します。
- ・利用者が、学生に自らの体験を語ることで、当事者としての専門性を活かし、自身を振り返る機会とします。

【内容】・精神保健福祉士を目指す学生(大学生、専門学校の学生)等、幅広く受け入れていきます。

- ・学生に、しらとり会事業所概要説明チーム（ピアサポーター活動の一環）の利用者と一緒に事業所の説明を行います。
- ・養成校の開催する実習報告会等に参加し、養成校との連携を深めていきます。

## ⑫地域サロン（松賀サロン）への支援

【目的】・障害のある方が一市民として地域の方々と交流ができる場の充実を図ります。

【内容】・松賀地域の方々と一緒に、レクリエーションなどの企画・運営を行っていきます。

- ・一人暮らしをされている方等、地域で孤立しがちな当事者の方へ声をかけていきます。

## ⑬「ピアサロンこころ」への支援

【目的】・同じ障害や病気を持つ者同士が、互いに支え合える関係になっていくことを支援します。

【内 容】・日時：原則、毎月第1土曜日（10：00～12：00）

・場所：東広島市総合福祉センター

\*参加希望者の受付、開催日時の連絡等を行い、より多くの方が参加できるよう支援します。

#### ⑭フットサル

【目 的】・フットサルを通して、余暇の充実や当事者同士の交流を図ります。

【内 容】・月1回、フットサルを行います。

・練習メニューや準備体操など、参加者に役割を担ってもらうようにします。

・他の事業所や病院へ通信などを通して情報提供を行い、参加者を増やしていきます。

・他のフットサルを行っている団体との交流試合を企画していきます。

#### ⑮家族のつどい

【目 的】・家族が交流を通して、同じ悩みを持つ者としての共感や理解を深め、障害当事者にとってよりよい支援者になるよう、また、家族自身が元気を取り戻すことができるように支援します。

【内 容】○日時：原則、奇数月の第2火曜日（13：30～15：30）

○会場：しらとり会 4階 食堂

\*しらとり会利用者の家族以外の参加も拡げていきます。

#### ⑯「東広島市障害者生活サポート事業」への協力

【目 的】・障害者が地域生活において受けるおそれのある権利侵害の防止を図るため、「生活協力員（生活サポーター）」を派遣することにより、障害者の福祉の増進に資することを目的として行われる「生活サポート事業」の実施を支援します。

【内 容】・社会福祉法人平成会が事務局となり実施する「生活サポーターミーティング」について、必要に応じて職員の派遣、会場の提供を行います。

#### ⑰女子会

【目 的】・単身生活で共通の悩みを持つ女性が集まり、お互いの悩みや生活の工夫を話し合いの場を設け、サポートします。

【内 容】・月に1回、東広島芸術文化ホール（くらら）の会議室で開催します。

・ご本人たちが、主体的に話ができるよう、サポートしていきます。

### (3) 住宅入居等支援事業（東広島市より委託）

#### 1) 事業実施期間

2017（平成29）年4月1日 ～ 2018（平成30）年3月31日

#### 2) 事業概要

賃貸契約によるアパート等への入居を希望しているが、保証人がいないなどの理由により、入居が困難な障害者に対し、入居に必要な調整等を行います。また、入居後の緊急時に対応できる夜間休日電話相談体制を整備していきます。

#### 3) 事業内容

##### ①入居支援

不動産業者への物件のあっせん依頼、入居契約手続き支援等、入居に必要な調整等を行います。

##### ②地域の支援体制に係る調整

関係機関等その連携・調整を図り、安心して地域生活を維持継続していけるような支援体制を作っていきます。

##### ③24時間支援（\*アパート等での一人暮らし開始後に対応）

他の機関が休みになる夜間・休日であっても緊急時の対応ができる支援体制をとります。  
（夜間電話などによる対応）

##### ④啓発活動（研修会等）の企画・実施

※この事業は、地域移行支援事業の対象者以外の方に適応されます。



### Ⅲ. 2017（平成29）年度 ワークセンターなかよし 事業計画（案）

#### 1. 事業内容

- (1) 就労継続支援B型事業 (定員30名)  
 (2) 自立訓練（生活訓練）事業 (定員6名) (\*多機能型事業所)

#### 2. 事業内容の詳細

##### (1) 就労継続支援B型事業

###### ☆職員構成

職名	氏名	備考
管理者	垣尾 泰弘	精神保健福祉士 (一般相談、生訓兼務)
サービス管理責任者	垣尾 泰弘	*自立訓練（生活訓練）事業のサビ管を兼務
職業指導員	山本 みづえ	(一般相談兼務)
職業指導員	赤木 英子	精神保健福祉士・社会福祉士（苦情受付担当）(一般相談・地活兼務)
生活支援員	野原 範子	(地活兼務)
生活支援員	原 理恵子	精神保健福祉士 (一般相談・地活兼務)

#### 【事業の目的】

・利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者に対して就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の機会の提供を通じて、知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行います。（\*運営規程による）

#### 1) 重点目標

##### ◎一人ひとりが大事にされる環境の整備・充実

- ・利用者の求める生活を実現するため、利用者のニーズに基づき作成した個別支援計画に沿って支援を行っていきます。
- ・相談支援専門員と連携を図り、サービス等利用計画と連動した支援を行っていきます。
- ・ミーティング等を活用し、利用者が安心して作業活動が行えるよう、利用者・職員がともに意見を出し合い、よりよい作業環境になるよう努めていきます。
- ・利用者の状況にあった作業の導入を検討していきます。
- ・個々に合わせた適切な仕事内容等となるよう配慮をしていきます。
- ・工賃向上計画に沿って、作業収入のアップを目指していきます。
- ・個別支援計画に沿って、それぞれの工賃アップを目指していきます。

#### 2) 具体的な活動内容等

##### (1) 所内作業（箱折り・自動車部品加工・段ボール組み立て等）

- ・利用者の働く力や可能性を引出し、利用者と共に作業工程を一緒に考えていきます。
- ・個別支援計画に基づいて一人ひとりに合った環境の工夫を整えていきます。
- ・職員、利用者と共に作業の報告・相談・連絡を行っていきます。

(2) 所外作業（清掃・草取り、リサイクル・資源回収、地域情報誌の配布、自動販売機維持管理等）

- ・清掃・草取り作業や地域情報誌の配布作業では、作業のシフトを組むことにより、利用者の就労の意欲を高めていきます。
- ・草取り作業やリサイクル作業のチラシを配布し、新しい作業を増やして工賃アップに繋げていきます。
- ・新たに参加する利用者が増えるよう働きかけていきます。新しく作業に入った方には、最初は職員がサポートするなどしていきます。
- ・企業より依頼があった作業については、その都度ミーティング等で協議しながら対応していきます。
- ・行政等へも、作業の受注について積極的に働きかけを行っていきます。

3) 作業活動以外の支援について

○ミーティング

- ・毎日、朝の作業開始前、夕方の作業終了後にミーティングを行い、日々の作業活動について確認等を行います。
- ・作業ミーティングは、毎月25日（その日が休日の場合は前日）に行います。
- ・出てきた課題等を利用者・職員で共有するとともに、具体的な改善策を検討し、早急に解決できるような体制をとっていきます。
- ・必要に応じて、作業以外の課題についてもみんなで話し合い、また内容によっては職員会議でも検討し、具体的な改善を図っていきます。

○利用者との振り返り

- ・個別支援計画に沿って、振り返りを行っていきます。
- ・支援計画の変更等があれば、その都度変更していきます。
- ・振り返りで出てきた評価を、今後の支援に活かしていきます。
- ・振り返りの内容を職員会議で報告し、しらとり会の職員で共有します。
- ・1か月以上来所されていない利用者がある場合には、電話等で連絡を取り、状況を確認します。また、必要に応じて、訪問等による支援も行っています。

○健康管理

- ・健康の維持と疾病等の予防を目的に体調を常時確認し、必要に応じて協力医療機関等と連携を取り、対応していきます。

○就労支援の促進

- ・関係機関と連携し、ご本人の状況に合わせ、働く力や可能性を尊重した就労支援を行っていきます。
- ・就職された後も、ストレスを溜め込まず継続して就労できるよう、ご本人の希望があれば、定期的に振り返りを行っていきます。

○送迎の実施

- ・利用したいが交通手段等で困っている方、自力での通所が難しい方を対象に、個別支援計画に基づき送迎を実施していきます。（\*週3回（月・水・金）に実施）
- ・利用者の状況等をていねいにアセスメントし、必要に応じて、曜日や時間についても検討していきます。

#### 4) 活動プログラム

##### ① 日課

時間の流れ	内 容 等
8:30	職員出勤・開館
9:00	職員ミーティング
(8:40 ~ 9:30)	(地方情報誌配布作業 (*火曜日分のみ))
9:30 ~	利用者ミーティング
9:45 ~ 10:45	作 業 (60分間)
10:45 ~ 11:00	休 憩 (15分間)
11:00 ~ 12:00	作 業 (60分間)
12:00 ~ 13:00	昼 食 ・ 休 憩 (60分間)
13:00 ~ 14:00	作 業 (60分間)
14:00 ~ 14:15	休 憩 (15分間)
14:15 ~ 15:15	作 業 (60分間)
15:15 ~ 15:30	作業フロア清掃・利用者ミーティング
15:30 ~ 17:30	館内清掃・利用者退出
17:30	閉館・職員退出

##### ② 週間プログラム

曜日	通常作業時間前	午前	午後	通常作業時間後
月		作 業	作 業	
火	地方情報誌配布作業	作 業	作 業※	
水		作 業	作 業	地域情報誌配布作業
木		作 業	作 業	
金		作 業	作 業	
土	休み*	休 み*	休 み*	休 み*
日	休み	休 み	休 み	休 み

\*作業の状況によって、土曜日もしくは祝日に開館することがあります。

※火曜日の地方情報誌の配布作業については、午後からの通常作業時間内に組み込みます。

##### ③ 月間プログラム

内 容 等	実 施 日 等
工賃の支給	毎月25日 (*土曜日の場合はその前日)
作業ミーティング	毎月25日 (*工賃支給日の朝に実施)
清掃作業ミーティング	月末の月曜日
地域情報誌配布作業ミーティング	月末の月曜日

\*作業等の状況により、日程が変更になる場合があります。

## (2) 自立訓練（生活訓練）事業

### ☆職員構成

職名	氏名	備考
管理者	垣尾 泰弘	精神保健福祉士
サービス管理責任者	垣尾 泰弘	*就労継続支援B型事業のサビ管を兼務
生活支援員	原 理恵子	精神保健福祉士 (地活・一般相談兼務)
生活支援員	小川 奈津江	苦情受付担当 (一般相談兼務)
生活支援員	大江 富江	訪問支援担当 (一般相談・B型兼務)

### 【事業の目的】

・利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者に対して一定の期間にわたり、調理や家事、コミュニケーション等の社会生活向上のための支援等や必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行います。（\*運営規程による）

#### 1) 具体的な内容等

### 【重点項目】

#### 1) 個別対応

- ・利用者一人ひとりの現在の生活状況、今後の目標や希望等について話を聞き、作成した個別支援計画に基き、一緒に取り組んでいきます。
- ・また、イメージがわきにくい利用者に対して、やってみたいことや気になることを聞いて一緒に実践し、具体的なイメージがもてるよう支援していきます。

#### 2) 相談支援専門員を中心とした関係機関との連携

- ・利用者より、新たな訓練目標や希望、訓練以外の相談を受けた時には、タイムリーに相談支援専門員や関係機関と連携を取りながら対応していきます。

### 【実施内容等】

#### ①通所プログラム

- ・利用者一人ひとりのニーズ（調理実習、コミュニケーション、健康管理、金銭管理等）に沿って、個別での面接やグループワークを行い、生活スキルの向上を目指します。
- ・利用したいが交通手段等に困っている方、自力での通所が難しい方を対象に、個別支援計画に基づき送迎を実施します。

#### ②訪問・同行プログラム

- ・利用者一人ひとりのニーズ（料理、家事全般、コミュニケーション、健康管理等）に沿って、ご自宅への訪問・同行支援を行い、生活スキルの向上を目指します。
- ・通所による訓練が難しい利用者や、より実生活に近い場所（自宅等）で訓練を行うことで目標や希望に近づく利用者に対して、訪問・同行による支援を行います。

### 【その他】

- ・新規利用希望者に対して、生活訓練事業のイメージをもつための分かりやすいツールを作成します。

2017（平成 29）年度  
社会福祉法人しらとり会 当初予算（案）

1. 平成 29 年度合算予算書
2. しらとり会本部
3. ワークセンターなかよし
  - ・就労継続支援 B 型事業
  - ・生活訓練事業
4. 地域生活支援センターまほろば
  - ・地域活動支援センター I 型事業
  - ・指定相談支援事業
  - ・委託相談支援事業
  - ・住宅入居等支援事業

平成29年度合算当初予算

平成30年03月31日

社会福祉法人しらとり会

勘 定 科 目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	
収入	就労支援事業収入	2,710,000	2,710,000	0	
	受注事業収入	2,000,000	2,000,000	0	
	サービス事業収入	710,000	710,000	0	
	障害福祉サービス等事業収入	62,136,000	62,028,100	107,900	
	自立支援給付費収入	41,684,000	41,634,000	50,000	
	利用者負担金収入	204,000	198,700	5,300	
	その他の事業収入	20,248,000	20,195,400	52,600	
	借入金利息補助金収入	18,000	22,000	-4,000	
	借入金利息補助金収入	18,000	22,000	-4,000	
	経常経費寄附金収入	700,000	1,100,000	-400,000	
	経常経費寄附金収入	700,000	1,100,000	-400,000	
	受取利息配当金収入	0	72	-72	
	受取利息配当金収入	0	72	-72	
	その他の収入	100,000	171,000	-71,000	
	雑収入	100,000	171,000	-71,000	
	事業活動収入計(1)	65,664,000	66,031,172	-367,172	
事業活動による収支	支出	人件費支出	51,425,400	50,400,822	1,024,578
		職員給料支出	29,921,400	31,627,000	-1,705,600
		職員賞与支出	9,944,800	10,417,622	-472,822
		非常勤職員給与支出	4,082,500	1,512,500	2,570,000
		退職給付支出	581,100	491,700	89,400
		法定福利費支出	6,895,600	6,352,000	543,600
		事業費支出	1,057,900	1,057,900	0
		教養娯楽費支出	60,600	60,600	0
		水道光熱費支出	544,000	544,000	0
		燃料費支出	11,300	11,300	0
		消耗器具備品費支出	0	0	0
		保険料支出	0	0	0
		車輛費支出	442,000	442,000	0
		事務費支出	5,291,805	5,205,749	86,056
		福利厚生費支出	90,700	90,738	-38
		旅費交通費支出	405	405	0
	研修研究費支出	256,400	197,400	59,000	
	事務消耗品費支出	224,500	209,500	15,000	
	印刷製本費支出	0	0	0	
	水道光熱費支出	544,000	544,000	0	
	燃料費支出	293,000	283,000	10,000	
	修繕費支出	5,000	4,860	140	
	通信運搬費支出	458,000	448,000	10,000	
	会議費支出	2,000	2,000	0	
	業務委託費支出	983,200	982,200	1,000	
	保険料支出	415,000	415,000	0	
	賃借料支出	684,000	684,000	0	
	土地・建物賃借料支出	116,400	116,400	0	
	租税公課支出	26,000	26,000	0	
	保守料支出	820,200	820,184	16	
渉外費支出	0	10,000	-10,000		
謝金支出	0	60,000	-60,000		
費用弁償費支出	66,000	6,000	60,000		
諸会費支出	303,500	302,562	938		

勘 定 科 目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	
事業活動による収支	支出	雑支出	3,500	3,500	0
		就労支援事業支出	3,920,000	3,920,000	0
		就労支援事業販売原価支出	3,920,000	3,920,000	0
		支払利息支出	64,640	80,800	-16,160
		支払利息支出	64,640	80,800	-16,160
		事業活動支出計(2)	61,759,745	60,665,271	1,094,474
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		3,904,255	5,365,901	-1,461,646	
施設整備等による収支	収入	施設整備等寄附金収入	600,000	600,000	0
		設備資金借入金元金償還寄附金収入	600,000	600,000	0
		施設整備等収入計(4)	600,000	600,000	0
	支出	設備資金借入金元金償還支出	1,010,000	1,010,000	0
		設備資金借入金元金償還支出	1,010,000	1,010,000	0
		固定資産取得支出	0	739,460	-739,460
		車輜運搬具取得支出	0	739,460	-739,460
		施設整備等支出計(5)	1,010,000	1,749,460	-739,460
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-410,000	-1,149,460	739,460
	その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	10,256,560	19,006,757
サービス区分間繰入金収入			10,256,560	19,006,757	-8,750,197
その他の活動収入計(7)			10,256,560	19,006,757	-8,750,197
支出		サービス区分間繰入金支出	10,256,560	19,006,757	-8,750,197
		サービス区分間繰入金支出	10,256,560	19,006,757	-8,750,197
		その他の活動支出計(8)	10,256,560	19,006,757	-8,750,197
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		3,494,255	4,216,441	-722,186	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		3,494,255	4,216,441	-722,186	





平成29年度当初予算

平成29年04月01日

科 目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額
事業活動による収支	収入			
	就労支援事業収入	0	0	0
	受注事業収入	0	0	0
	サービス事業収入	0	0	0
	障害福祉サービス等事業収入	0	0	0
	自立支援給付費収入	0	0	0
	訓練等給付費収入	0	0	0
	地域相談支援給付費収入	0	0	0
	計画相談支援給付費収入	0	0	0
	利用者負担金収入	0	0	0
	その他の事業収入	0	0	0
	受託事業収入(公費)	0	0	0
	借入金利息補助金収入	0	0	0
	借入金利息補助金収入	0	0	0
	経常経費寄附金収入	700,000	1,100,000	-400,000
	経常経費寄附金収入	700,000	1,100,000	-400,000
	受取利息配当金収入	0	0	0
	受取利息配当金収入	0	0	0
	その他の収入	20,000	40,000	-20,000
	雑収入	20,000	40,000	-20,000
	事業活動収入計(1)	720,000	1,140,000	-420,000
	支出			
	人件費支出	0	0	0
	職員給料支出	0	0	0
	職員賞与支出	0	0	0
	非常勤職員給与支出	0	0	0
	退職給付支出	0	0	0
	法定福利費支出	0	0	0
	事業費支出	0	0	0
	教養娯楽費支出	0	0	0
水道光熱費支出	0	0	0	
燃料費支出	0	0	0	
消耗器具備品費支出	0	0	0	
保険料支出	0	0	0	
車輛費支出	0	0	0	
事務費支出	109,200	119,200	-10,000	
福利厚生費支出	0	0	0	
旅費交通費支出	0	0	0	
研修研究費支出	0	0	0	
事務消耗品費支出	12,000	12,000	0	
印刷製本費支出	0	0	0	
水道光熱費支出	0	0	0	
燃料費支出	0	0	0	
修繕費支出	0	0	0	
通信運搬費支出	3,000	3,000	0	
会議費支出	2,000	2,000	0	
業務委託費支出	1,200	1,200	0	
保険料支出	0	0	0	
賃借料支出	0	0	0	
土地・建物賃借料支出	0	0	0	
租税公課支出	1,000	1,000	0	
保守料支出	0	0	0	
渉外費支出	0	10,000	-10,000	
謝金支出	0	60,000	-60,000	
費用弁償費支出	66,000	6,000	60,000	
諸会費支出	24,000	24,000	0	
雑支出	0	0	0	
就労支援事業支出	0	0	0	
就労支援事業販売原価支出	0	0	0	
就労支援事業製造原価支出	0	0	0	
支払利息支出	0	0	0	
支払利息支出	0	0	0	
事業活動支出計(2)	109,200	119,200	-10,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	610,800	1,020,800	-410,000	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等寄附金収入	0	0	0
	設備資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0
設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
固定資産取得支出	0	0	0	
車輛運搬具取得支出	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動による収支	収入			
	サービス区分間繰入金収入	3,500,000	7,700,000	-4,200,000
	サービス区分間繰入金収入	3,500,000	7,700,000	-4,200,000
	その他の活動収入計(7)	3,500,000	7,700,000	-4,200,000
	支出			
	サービス区分間繰入金支出	1,655,000	5,629,934	-3,974,934
サービス区分間繰入金支出	1,655,000	5,629,934	-3,974,934	
その他の活動支出計(8)	1,655,000	5,629,934	-3,974,934	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,845,000	2,070,066	-225,066	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,455,800	3,090,866	-635,066	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	2,455,800	3,090,866	-635,066	

## 平成29年度当初予算

平成29年04月01日

科 目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	
収入	就労支援事業収入	2,710,000	2,710,000	0	
	受注事業収入	2,000,000	2,000,000	0	
	サービス事業収入	710,000	710,000	0	
	障害福祉サービス等事業収入	31,414,000	31,408,700	5,300	
	自立支援給付費収入	31,314,000	31,314,000	0	
	訓練等給付費収入	31,314,000	31,314,000	0	
	地域相談支援給付費収入	0	0	0	
	計画相談支援給付費収入	0	0	0	
	利用者負担金収入	100,000	94,700	5,300	
	その他の事業収入	0	0	0	
	受託事業収入(公費)	0	0	0	
	借入金利息補助金収入	11,340	13,860	-2,520	
	借入金利息補助金収入	11,340	13,860	-2,520	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	受取利息配当金収入	0	1	-1	
	受取利息配当金収入	0	1	-1	
その他の収入	0	0	0		
雑収入	0	0	0		
事業活動収入計(1)	34,135,340	34,132,561	2,779		
事業活動による収支	支出	人件費支出	21,532,920	18,511,375	3,021,545
		職員給料支出	10,892,100	11,210,000	-317,900
		職員賞与支出	3,720,300	3,679,045	41,255
		非常勤職員給与支出	3,766,000	1,256,000	2,510,000
		退職給付支出	295,020	174,330	120,690
		法定福利費支出	2,859,500	2,192,000	667,500
		事業費支出	656,000	717,000	-61,000
		教養娯楽費支出	29,000	29,000	0
		水道光熱費支出	380,000	380,000	0
		燃料費支出	7,000	7,000	0
		消耗器具備品費支出	0	0	0
		保険料支出	0	0	0
		車輛費支出	240,000	301,000	-61,000
		事務費支出	3,208,200	3,238,200	-30,000
		福利厚生費支出	31,000	31,000	0
		旅費交通費支出	0	0	0
		研修研究費支出	104,000	104,000	0
	事務消耗品費支出	100,000	100,000	0	
	印刷製本費支出	0	0	0	
	水道光熱費支出	380,000	380,000	0	
	燃料費支出	110,000	110,000	0	
	修繕費支出	0	0	0	
	通信運搬費支出	190,000	190,000	0	
	会議費支出	0	0	0	
	業務委託費支出	700,000	700,000	0	
	保険料支出	287,000	312,000	-25,000	
	賃借料支出	477,000	477,000	0	
土地・建物賃借料支出	58,200	58,200	0		
租税公課支出	25,000	30,000	-5,000		
保守料支出	570,000	570,000	0		
渉外費支出	0	0	0		

科 目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	
事業活動による収支	支出	謝金支出	0	0	0
		費用弁償費支出	0	0	0
		諸会費支出	176,000	176,000	0
		雑支出	0	0	0
		就労支援事業支出	3,920,000	3,920,000	0
		就労支援事業販売原価支出	3,920,000	3,920,000	0
		就労支援事業製造原価支出	3,920,000	3,920,000	0
		支払利息支出	40,723	50,904	-10,181
		支払利息支出	40,723	50,904	-10,181
		事業活動支出計(2)	29,357,843	26,437,479	2,920,364
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		4,777,497	7,695,082	-2,917,585	
施設整備等による収支	収入	施設整備等寄附金収入	378,000	378,000	0
		設備資金借入金元金償還寄附金収入	378,000	378,000	0
		施設整備等収入計(4)	378,000	378,000	0
	支出	設備資金借入金元金償還支出	636,300	636,300	0
		設備資金借入金元金償還支出	636,300	636,300	0
		固定資産取得支出	0	0	0
		車両運搬具取得支出	0	0	0
	施設整備等支出計(5)	636,300	636,300	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-258,300	-258,300	0	
その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	0	1,100,000	-1,100,000
		サービス区分間繰入金収入	0	1,100,000	-1,100,000
		その他の活動収入計(7)	0	1,100,000	-1,100,000
	支出	サービス区分間繰入金支出	3,500,000	7,700,000	-4,200,000
		サービス区分間繰入金支出	3,500,000	7,700,000	-4,200,000
		その他の活動支出計(8)	3,500,000	7,700,000	-4,200,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-3,500,000	-6,600,000	3,100,000
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		1,019,197	836,782	182,415	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		1,019,197	836,782	182,415	

科 目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額
労務費	3,900,000	3,900,000	0
利用者工賃	3,900,000	3,900,000	0
経費	20,000	20,000	0
雑 費	20,000	20,000	0
当期就労支援製造原価	3,920,000	3,920,000	0

## 平成29年度当初予算

平成29年04月01日

科 目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額
事業活動による収支	収入			
	就労支援事業収入	0	0	0
	受注事業収入	0	0	0
	サービス事業収入	0	0	0
	障害福祉サービス等事業収入	4,324,000	4,324,000	0
	自立支援給付費収入	4,220,000	4,220,000	0
	訓練等給付費収入	4,220,000	4,220,000	0
	地域相談支援給付費収入	0	0	0
	計画相談支援給付費収入	0	0	0
	利用者負担金収入	104,000	104,000	0
	その他の事業収入	0	0	0
	受託事業収入(公費)	0	0	0
	借入金利息補助金収入	0	0	0
	借入金利息補助金収入	0	0	0
	経常経費寄附金収入	0	0	0
	経常経費寄附金収入	0	0	0
	受取利息配当金収入	0	23	-23
	受取利息配当金収入	0	23	-23
	その他の収入	0	0	0
	雑収入	0	0	0
	事業活動収入計(1)	4,324,000	4,324,023	-23
	支出			
	人件費支出	5,349,040	4,148,786	1,200,254
	職員給料支出	3,385,100	2,560,000	825,100
	職員賞与支出	1,045,100	861,616	183,484
	非常勤職員給与支出	220,000	220,000	0
	退職給付支出	53,640	49,170	4,470
	法定福利費支出	645,200	458,000	187,200
	事業費支出	143,700	143,700	0
教養娯楽費支出	5,400	5,400	0	
水道光熱費支出	54,000	54,000	0	
燃料費支出	1,300	1,300	0	
消耗器具備品費支出	0	0	0	
保険料支出	0	0	0	
車輛費支出	83,000	83,000	0	
事務費支出	486,045	485,107	938	
福利厚生費支出	8,000	8,000	0	
旅費交通費支出	405	405	0	
研修研究費支出	11,000	11,000	0	
事務消耗品費支出	20,000	20,000	0	
印刷製本費支出	0	0	0	
水道光熱費支出	54,000	54,000	0	
燃料費支出	83,000	83,000	0	
修繕費支出	0	0	0	
通信運搬費支出	35,000	35,000	0	
会議費支出	0	0	0	
業務委託費支出	91,000	91,000	0	
保険料支出	0	0	0	
賃借料支出	67,000	67,000	0	
土地・建物賃借料支出	11,640	11,640	0	
租税公課支出	0	0	0	
保守料支出	80,000	80,000	0	
渉外費支出	0	0	0	
謝金支出	0	0	0	
費用弁償費支出	0	0	0	
諸会費支出	25,000	24,062	938	
雑支出	0	0	0	
就労支援事業支出	0	0	0	
就労支援事業販売原価支出	0	0	0	
就労支援事業製造原価支出	0	0	0	
支払利息支出	0	0	0	
支払利息支出	0	0	0	
事業活動支出計(2)	5,978,785	4,777,593	1,201,192	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-1,654,785	-453,570	-1,201,215	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等寄附金収入	0	0	0
	設備資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動による収支	収入			
	サービス区分間繰入金収入	1,655,000	453,570	1,201,430
	サービス区分間繰入金収入	1,655,000	453,570	1,201,430
	その他の活動収入計(7)	1,655,000	453,570	1,201,430
	支出			
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,655,000	453,570	1,201,430	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	215	0	215	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	215	0	215	

平成29年度当初予算

平成29年04月01日

科 目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額
事業活動による収支	収入			
	就労支援事業収入	0	0	0
	受注事業収入	0	0	0
	サービス事業収入	0	0	0
	障害福祉サービス等事業収入	15,600,000	15,600,000	0
	自立支援給付費収入	0	0	0
	訓練等給付費収入	0	0	0
	地域相談支援給付費収入	0	0	0
	計画相談支援給付費収入	0	0	0
	利用者負担金収入	0	0	0
	その他の事業収入	15,600,000	15,600,000	0
	受託事業収入(公費)	15,600,000	15,600,000	0
	借入金利息補助金収入	6,660	8,140	-1,480
	借入金利息補助金収入	6,660	8,140	-1,480
	経常経費寄附金収入	0	0	0
	経常経費寄附金収入	0	0	0
	受取利息配当金収入	0	48	-48
	受取利息配当金収入	0	48	-48
	その他の収入	80,000	131,000	-51,000
	雑収入	80,000	131,000	-51,000
	事業活動収入計(1)	15,686,660	15,739,188	-52,528
	支出			
	人件費支出	19,100,800	22,478,699	-3,377,899
	職員給料支出	12,260,000	14,520,000	-2,260,000
	職員賞与支出	4,020,000	4,754,139	-734,139
	非常勤職員給与支出	0	0	0
	退職給付支出	178,800	214,560	-35,760
	法定福利費支出	2,642,000	2,990,000	-348,000
	事業費支出	198,200	198,200	0
	教養娯楽費支出	26,200	26,200	0
	水道光熱費支出	110,000	110,000	0
燃料費支出	3,000	3,000	0	
消耗器具備品費支出	0	0	0	
保険料支出	0	0	0	
車輛費支出	59,000	59,000	0	
事務費支出	1,294,560	1,294,420	140	
福利厚生費支出	43,000	43,000	0	
旅費交通費支出	0	0	0	
研修研究費支出	80,000	80,000	0	
事務消耗品費支出	75,000	75,000	0	
印刷製本費支出	0	0	0	
水道光熱費支出	110,000	110,000	0	
燃料費支出	30,000	30,000	0	
修繕費支出	5,000	4,860	140	
通信運搬費支出	200,000	200,000	0	
会議費支出	0	0	0	
業務委託費支出	190,000	190,000	0	
保険料支出	128,000	128,000	0	
賃借料支出	140,000	140,000	0	
土地・建物賃借料支出	46,560	46,560	0	
租税公課支出	0	0	0	
保守料支出	165,000	165,000	0	
渉外費支出	0	0	0	
謝金支出	0	0	0	
費用弁償費支出	0	0	0	
諸会費支出	78,500	78,500	0	
雑支出	3,500	3,500	0	
就労支援事業支出	0	0	0	
就労支援事業販売原価支出	0	0	0	
就労支援事業製造原価支出	0	0	0	
支払利息支出	23,917	29,896	-5,979	
支払利息支出	23,917	29,896	-5,979	
事業活動支出計(2)	20,617,477	24,001,215	-3,383,738	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-4,930,817	-8,262,027	3,331,210	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等寄附金収入	222,000	222,000	0
	設備資金借入金元金償還寄附金収入	222,000	222,000	0
	施設整備等収入計(4)	222,000	222,000	0
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	373,700	373,700	0
設備資金借入金元金償還支出	373,700	373,700	0	
固定資産取得支出	0	739,460	-739,460	
車輛運搬具取得支出	0	739,460	-739,460	
施設整備等支出計(5)	373,700	1,113,160	-739,460	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-151,700	-891,160	739,460	
その他の活動による収支	収入			
	サービス区分間繰入金収入	5,101,560	9,153,187	-4,051,627
	サービス区分間繰入金収入	5,101,560	9,153,187	-4,051,627
	その他の活動収入計(7)	5,101,560	9,153,187	-4,051,627
	支出			
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,101,560	9,153,187	-4,051,627	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	19,043	0	19,043	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	19,043	0	19,043	

## 平成29年度当初予算

平成29年04月01日

科 目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	0	0	0
		受注事業収入	0	0	0
		サービス事業収入	0	0	0
		障害福祉サービス等事業収入	6,150,000	6,100,000	50,000
		自立支援給付費収入	6,150,000	6,100,000	50,000
		訓練等給付費収入	0	0	0
		地域相談支援給付費収入	300,000	300,000	0
		計画相談支援給付費収入	5,850,000	5,800,000	50,000
		利用者負担金収入	0	0	0
		その他の事業収入	0	0	0
		受託事業収入(公費)	0	0	0
		借入金利息補助金収入	0	0	0
		借入金利息補助金収入	0	0	0
		経常経費寄附金収入	0	0	0
		経常経費寄附金収入	0	0	0
		受取利息配当金収入	0	0	0
		受取利息配当金収入	0	0	0
	その他の収入	0	0	0	
	雑収入	0	0	0	
	事業活動収入計(1)	6,150,000	6,100,000	50,000	
	支出	人件費支出	897,640	872,393	25,247
		職員給料支出	555,900	537,000	18,900
		職員賞与支出	181,400	177,953	3,447
		非常勤職員給与支出	36,500	36,500	0
		退職給付支出	8,940	8,940	0
		法定福利費支出	114,900	112,000	2,900
		事業費支出	60,000	60,000	0
		教養娯楽費支出	0	0	0
		水道光熱費支出	0	0	0
		燃料費支出	0	0	0
		消耗器具備品費支出	0	0	0
保険料支出		0	0	0	
車両費支出		60,000	60,000	0	
事務費支出		90,800	90,784	16	
福利厚生費支出		1,700	1,700	0	
旅費交通費支出		0	0	0	
研修研究費支出		1,400	1,400	0	
事務消耗品費支出		2,500	2,500	0	
印刷製本費支出		0	0	0	
水道光熱費支出		0	0	0	
燃料費支出		60,000	60,000	0	
修繕費支出		0	0	0	
通信運搬費支出		20,000	20,000	0	
会議費支出		0	0	0	
業務委託費支出		0	0	0	
保険料支出		0	0	0	
賃借料支出		0	0	0	
土地・建物賃借料支出		0	0	0	
租税公課支出		0	0	0	
保守料支出		5,200	5,184	16	
渉外費支出		0	0	0	
謝金支出		0	0	0	
費用弁償費支出		0	0	0	
諸会費支出		0	0	0	
雑支出	0	0	0		
就労支援事業支出	0	0	0		
就労支援事業販売原価支出	0	0	0		
就労支援事業製造原価支出	0	0	0		
支払利息支出	0	0	0		
支払利息支出	0	0	0		
事業活動支出計(2)	1,048,440	1,023,177	25,263		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	5,101,560	5,076,823	24,737		
施設整備等による収支	収入	施設整備等寄附金収入	0	0	0
		設備資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0
		設備資金借入金元金償還支出	0	0	0
固定資産取得支出		0	0	0	
車両運搬具取得支出	0	0	0		
施設整備等支出計(5)	0	0	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	0	600,000	-600,000
		サービス区分間繰入金収入	0	600,000	-600,000
		その他の活動収入計(7)	0	600,000	-600,000
	支出	サービス区分間繰入金支出	5,101,560	5,676,823	-575,263
		サービス区分間繰入金支出	5,101,560	5,676,823	-575,263
その他の活動支出計(8)	5,101,560	5,676,823	-575,263		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-5,101,560	-5,076,823	-24,737		
予備費支出(10)	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0		
前期末支払資金残高(12)	0	0	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0		

## 平成29年度当初予算

平成29年04月01日

科 目		予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額
事業活動による収支	収入			
	就労支援事業収入	0	0	0
	受注事業収入	0	0	0
	サービス事業収入	0	0	0
	障害福祉サービス等事業収入	4,553,000	4,450,400	102,600
	自立支援給付費収入	0	0	0
	訓練等給付費収入	0	0	0
	地域相談支援給付費収入	0	0	0
	計画相談支援給付費収入	0	0	0
	利用者負担金収入	0	0	0
	その他の事業収入	4,553,000	4,450,400	102,600
	受託事業収入(公費)	4,553,000	4,450,400	102,600
	借入金利息補助金収入	0	0	0
	借入金利息補助金収入	0	0	0
	経常経費寄附金収入	0	0	0
	経常経費寄附金収入	0	0	0
	受取利息配当金収入	0	0	0
	受取利息配当金収入	0	0	0
	その他の収入	0	0	0
	雑収入	0	0	0
	事業活動収入計(1)	4,553,000	4,450,400	102,600
	支出			
	人件費支出	4,485,000	4,389,569	95,431
	職員給料支出	2,828,300	2,800,000	28,300
	職員賞与支出	978,000	944,869	33,131
	非常勤職員給与支出	0	0	0
	退職給付支出	44,700	44,700	0
法定福利費支出	634,000	600,000	34,000	
事業費支出	0	0	0	
教養娯楽費支出	0	0	0	
水道光熱費支出	0	0	0	
燃料費支出	0	0	0	
消耗器具備品費支出	0	0	0	
保険料支出	0	0	0	
車輛費支出	0	0	0	
事務費支出	68,000	8,038	59,962	
福利厚生費支出	7,000	7,038	-38	
旅費交通費支出	0	0	0	
研修研究費支出	60,000	1,000	59,000	
事務消耗品費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	0	0	0	
水道光熱費支出	0	0	0	
燃料費支出	0	0	0	
修繕費支出	0	0	0	
通信運搬費支出	0	0	0	
会議費支出	0	0	0	
業務委託費支出	1,000	0	1,000	
保険料支出	0	0	0	
賃借料支出	0	0	0	
土地・建物賃借料支出	0	0	0	
租税公課支出	0	0	0	
保守料支出	0	0	0	
渉外費支出	0	0	0	
謝金支出	0	0	0	
費用弁償費支出	0	0	0	
諸会費支出	0	0	0	
雑支出	0	0	0	
就労支援事業支出	0	0	0	
就労支援事業販売原価支出	0	0	0	
就労支援事業製造原価支出	0	0	0	
支払利息支出	0	0	0	
支払利息支出	0	0	0	
事業活動支出計(2)	4,553,000	4,397,607	155,393	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	52,793	-52,793	
施設整備等に よる収支	収入			
	施設整備等寄附金収入	0	0	0
	設備資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動 による収支	収入			
	サービス区分間繰入金収入	0	0	0
	サービス区分間繰入金収入	0	0	0
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	52,793	-52,793	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	52,793	-52,793	



## 平成29年度当初予算

平成29年04月01日

		科 目	予算額	前年度予算額 (補正後)	差引増減額	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	0	0	0	
		受注事業収入	0	0	0	
		サービス事業収入	0	0	0	
		障害福祉サービス等事業収入	95,000	145,000	-50,000	
		自立支援給付費収入	0	0	0	
		訓練等給付費収入	0	0	0	
		地域相談支援給付費収入	0	0	0	
		計画相談支援給付費収入	0	0	0	
		利用者負担金収入	0	0	0	
		その他の事業収入	95,000	145,000	-50,000	
		受託事業収入(公費)	95,000	145,000	-50,000	
		借入金利息補助金収入	0	0	0	
		借入金利息補助金収入	0	0	0	
		経常経費寄附金収入	0	0	0	
		経常経費寄附金収入	0	0	0	
	受取利息配当金収入	0	0	0		
	受取利息配当金収入	0	0	0		
	その他の収入	0	0	0		
	雑収入	0	0	0		
		事業活動収入計(1)	95,000	145,000	-50,000	
	支出	事業活動による収支	人件費支出	60,000	0	60,000
			職員給料支出	0	0	0
			職員賞与支出	0	0	0
			非常勤職員給与支出	60,000	0	60,000
			退職給付支出	0	0	0
			法定福利費支出	0	0	0
			事業費支出	0	0	0
			教養娯楽費支出	0	0	0
			水道光熱費支出	0	0	0
			燃料費支出	0	0	0
消耗器具備品費支出			0	0	0	
保険料支出			0	0	0	
車輛費支出			0	0	0	
事務費支出			35,000	0	35,000	
福利厚生費支出			0	0	0	
旅費交通費支出		0	0	0		
研修研究費支出		0	0	0		
事務消耗品費支出		15,000	0	15,000		
印刷製本費支出		0	0	0		
水道光熱費支出		0	0	0		
燃料費支出		10,000	0	10,000		
修繕費支出		0	0	0		
通信運搬費支出		10,000	0	10,000		
会議費支出		0	0	0		
業務委託費支出		0	0	0		
保険料支出		0	0	0		
賃借料支出		0	0	0		
土地・建物賃借料支出		0	0	0		
租税公課支出		0	0	0		
保守料支出		0	0	0		
渉外費支出	0	0	0			
謝金支出	0	0	0			
費用弁償費支出	0	0	0			
諸会費支出	0	0	0			
雑支出	0	0	0			
就労支援事業支出	0	0	0			
就労支援事業販売原価支出	0	0	0			
就労支援事業製造原価支出	0	0	0			
支払利息支出	0	0	0			
支払利息支出	0	0	0			
	事業活動支出計(2)	95,000	0	95,000		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	145,000	-145,000		
施設整備等に よる収支	収入	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
		設備資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	
	支出	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
		設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
		設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
	施設整備等支出計(5)	0	0	0		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動 による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	0	0	0	
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0	
		その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出	サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
		サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
	その他の活動支出計(8)	0	0	0		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0		
	予備費支出(10)	0	0	0		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	145,000	-145,000		
	前期末支払資金残高(12)	0	0	0		
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	145,000	-145,000		